



## 逗子開成ボート遭難事件について知りたい。

1910(明治43)年1月23日、逗子開成中学校生徒11名と逗子小学校児童1名を乗せたボート「箱根号」が許可なく葉山を出艇し、七里ヶ浜の行合川沖で突風に煽られ転覆した。悪天候の中、海軍、漁船、潜水器船等による懸命の捜索が続けられたが、事故発生から4日後の1月27日までに遭難者全員が遺体で発見される、という最悪の結末となった。

12名の若い命が失われた痛ましい事故に対し、東京芝の増上寺から導師が遣わされ2月5日久木妙光寺、翌6日逗子開成中学校庭にて、田邊校長らを中心に大追悼会が催された。三角錫子作詞「ボート遭難の歌(真白き富士の根)」が鎌倉女学校の生徒によって歌われたのはこのときであった。

## ボート遭難の歌「真白き富士の根」 (七里ヶ浜の哀歌)

三角錫子 作詞  
インガルス 作曲

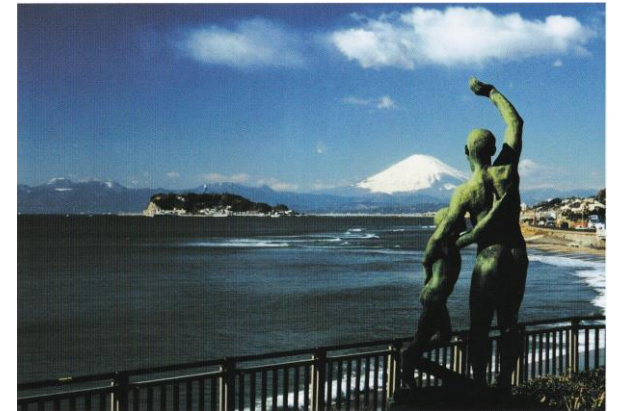
- 一、 真白き富士の根 緑の江ノ島  
仰ぎ見るも 今は涙  
帰らぬ十二の 雄々しきみたまに  
捧げまつる 胸と心
- 二、 ボートは沈みぬ 千尋の海原  
風も浪も 小さき腕に  
力もつきはて 呼ぶ名は父母  
恨みは深し 七里ヶ浜辺
- 三、 み雪は咽びぬ 風さえ騒ぎて  
月も星も 影をひそめ  
みたまよ何処に 迷いておわすか  
帰れ早く 母の胸に
- 四、 みそらにかがやく 朝日のみ光  
暗にしずむ 親の心  
黄金も宝も 何しに集めん  
神よ早く 我も召せよ
- 五、 雲間に昇りし 昨日の月影  
今は見えぬ 人の姿  
悲しさ余りて 寝られぬ枕に  
響く波の おとも高し
- 六、 帰らぬ波路に 友よぶ千鳥に  
我もこいし 失せし人よ  
尽きせぬ恨に 泣くねは共々  
今日もあすも 斯くてとわに

図書館探偵

レファレンス事例 No.9

逗子開成学園

ボート遭難事件



「真白き富士の嶺」記念像(鎌倉・稲村ガ崎)

『逗子開成学園校友会史』より

逗子市立図書館  
046-871-5998  
2015年9月発行

逗子市に関するレファレンス事例は、逗子市立図書館ホームページで閲覧できます。

<https://www.library.city.zushi.lg.jp>

## 資料紹介 逗子市立図書館の蔵書検索結果の一部をご紹介します。

本の情報	場所	請求記号
<b>『逗子開成中学校 七里ヶ浜ボート遭難事故百年忌記念誌』</b> 逗子開成中学校・高等学校校長(年史編纂委員長) 袴田潤一編集 逗子開成中学校・高等学校 2010 ※Ⅰ「逗子開成百年史」第1部第2章4.5の加筆・修正。 Ⅱ遭難事故関係の遺跡、Ⅲ犠牲者の墓所、写真あり。	2階 郷土資料コーナー ※小坪、沼間分室 にもあり	P 785 ス Z 37.Z ス
<b>『逗子開成百年史』</b> 百年誌編纂委員会編纂 逗子開成学園 2003 ※p91-117 七里ヶ浜ボート遭難事故について事故発生から捜索、追悼法会、新聞記事など詳しい。	2階 郷土資料コーナー	Z 37.Z ス
<b>『学祖 田邊新之助ー逗子開成学園創立 100 周年記念ー』</b> 田邊新之助先生顕彰委員会編 逗子開成学園校友会 2003 ※p49-55 当時の地域紙、横浜貿易新聞の報道記事にもとづいて、事件の経過が記載されている。	2階 郷土資料コーナー	Z 37.Z ガ
<b>『逗子開成学園校史史料集 前篇』</b> 逗子開成学園校史編集室編集 逗子開成学園 1997 ※p42,45-49 ボート遭難事件と哀悼歌「真白き富士の嶺」関係刊行物。「真白き富士の嶺」原曲の楽譜歌詞あり。	2階 郷土資料コーナー	Z 37.Z ス
<b>『真白き富士の嶺ー三角錫子の生涯ー』</b> 村上尋著 足立区コミュニティ文化・スポーツ公社 1992 ※p147-190 「真白き富士の嶺」作詞者の伝記。p147 よりボート遭難事故についての記載あり。p184 原曲はアメリカの作曲家ガードンによる「われ等が家に帰る時」。	2階 郷土資料コーナー ※書庫にもあり	Z 93.Z ム F ム
<b>『潮騒の庭ー創立八十五年逗子開成史ー』</b> 逗子開成学園 1988 ※p39-49 「七里ヶ浜ボート遭難事件」として、出港から遭難、捜索活動のあらましに加え、後日談などの記載あり。	2階 郷土資料コーナー	Z 37.Z シ
<b>『鎌倉災害年表稿ー近世・近代ー』</b> 鎌倉郷土史料研究会編集 鎌倉郷土史料研究会 1985 ※p36 明治43年1月23日遭難の項、事件の内容を後に伝えた鎌倉タイムス(昭和33年5月28日)の記事あり。	2階 郷土資料コーナー	Z 36.K カ

<b>『残像』</b> 澤井測著 1981 ※p34-58 「ボート遭難追悼碑をめぐって」(著者は追悼碑建立当時開成学園校長)、参考資料として遭難事件関連の新聞、レコード、映画等の情報あり。	2階 郷土資料コーナー	Z 37.Z サ
<b>『校友会誌 復刊第1号』</b> 逗子開成学園校友会編集 逗子開成学園校友会 1978 ※p18-65 明治43年1月23日のボート遭難に関する調査資料他関連記述多数あり。	2階 郷土資料コーナー	Z 37.Z コ
<b>『七里ヶ浜』</b> 宮内寒弥著 新潮社 1978 ※小説「七里ヶ浜」は1978年平林たいこ賞受賞作品。p159 余話「遭難遺跡十二箇所」ほか、関連記述多数あり。p165-176 哀悼歌「七里ヶ浜の哀歌」についての詳しい記述あり。	2階 郷土資料コーナー ※書庫にもあり	Z 93.Z ミ F ミ
<b>『ホテル養神亭ーむかしと今ー』</b> 吉田勝義著 ホテル養神亭 1978 ※p16-20 遺族団の詰所となった養神亭から見た事故の顛末。	2階 郷土資料コーナー ※書庫にもあり	Z 68.Z ヨ P 688 ヨ
<b>『わが母校わが友 1』</b> 毎日新聞横浜支局編 毎日新聞横浜支局 1976 ※昭和49年11月から毎日新聞神奈川版(横浜版、川崎版、湘南版、相模版)に連載された高校シリーズ。ボート遭難の記載あり。	2階 郷土資料コーナー	Z 37.A ワ
<b>『神奈川県史ー資料編 14ー』</b> 神奈川県企画調査部県史編集室編集 神奈川県 1976 ※p804-806 明治43年1月24日、25日、2月7日の横浜貿易新報の記事。	2階 郷土資料コーナー	Z 21.A カ 14
<b>『開成 70 年のあゆみ』</b> 近藤糾〔ほか〕編 逗子開成学園 1973 ※p25-27 「短艇遭難事件」と題して経緯の記載あり。	書庫	Z 37.Z カ P 372 カ
<b>『朝日新聞 明治編 202』 明治 43 年 1 月</b> 日本図書センター 2001 ※p185、193、201、209、217、明治43年1月24日から28日の新聞記事。東京朝日新聞復刻版。	書庫	071 ア 202